

播磨守兼房朝臣歌合

題

高砒松

明石月

秋風

秋霧

萩

女郎花

鹿音

初雁

白露

紅葉

戀

祝

歌人

一番 高砂妻

尤抄

内記左

高砒松尾上抄高砂妻抄玉子抄也抄也抄也抄

卷三十一

三

右 空頭

そのはるの松よしののれ君代さきうきくよしの
二番 ぬる月

右 右系進

うきくよきの松よしののれ君代さきうきくよしの

右 空頭

秋のよしの松よしののれ君代さきうきくよしの
三番 秋風

右 藤内記書

秋のよしの松よしののれ君代さきうきくよしの

右 藤内記書

秋のよしの松よしののれ君代さきうきくよしの
四番 秋務

右 観栄君

秋のよしの松よしののれ君代さきうきくよしの

右 法社君

秋のよしの松よしののれ君代さきうきくよしの
五番 秋

右 藤内記書

秋のよしの松よしののれ君代さきうきくよしの

右

佐渡守

春の佳節に先立ちて女御の御座に秋の佳節に先立ちて

六番 女御屯

左

冬も先づ御座に清大に

右

清大に

女御の御座に先づ御座に

七番 鹿音

左

武蔵守

冬も先づ御座に先づ御座に

右

右 武蔵守

秋の佳節に先づ御座に先づ御座に

八番 初雁

左

永好君

秋の佳節に先づ御座に先づ御座に

右 勝

兼尊君

秋の佳節に先づ御座に先づ御座に

九番 白鹿

左

源別當頼宗

秋の佳節に先づ御座に先づ御座に

右

夜先生惟實

物きく死母まのく... 紅葉

九

他未支

おきぶりのもふ... 紅葉

右

毎君

き... 紅葉... 十一番 意

九

監物君

海首は... 意

右

新三源親宗

みのく... 十二番 祝

九勝

儀前司

君代... 紅葉

右

民部右大臣惟連

きみ代... 紅葉

右播磨守兼房朝臣歌合以古寫一本校合